



8月7日  
東地申 14号

## 2020年度ダイヤ改正検証についての申し入れ

### 【大崎運輸区】を行う!

ダイヤ改正から5カ月が経過し、職場では安全・安定輸送を心掛け奮闘をしています。今ダイヤ改正においても乗務員勤務制度の見直しによる「多様な働き方の実現」「効率性の更なる追求」を基に行われています。東京地本は、組合員が安全・健康・ゆとりを確保したうえで、働きがいを実感できるダイヤ改正としていくために、設備面を含めた作業環境の実現を求め各分会において検証運動を展開してきました。

「新型コロナウイルス」の感染拡大に伴い、多くの線区で利用者が減少している最中でのダイヤ改正となりましたが、私たちはエッセンシャルワーカーとして安全の確保を第一に公共交通機関としての社会的責務を果たしています。しかし、乗務員勤務制度の見直しにより、効率性が追求された乗務員の業務量は変わるものではなく、むしろ安全やサービス品質の低下に対する精神的負担も高まっている中で業務をしていると言っても過言ではありません。

ダイヤ改正の検証を通じて、次期ダイヤ改正では各系統や各線区で抱えている課題を解消することで、鉄道の安全と組合員の健康・働きがいを実現するために東京支社に対し以下の申し入れを行いました。

#### 【共通】

1. 拘束時間、乗務間合い、睡眠時間、乗り継ぎ時間を各行路で平準化をすること。
2. 2021年ダイヤ改正では、クロス提示から交渉内容を踏まえ、多くの社員がダイヤ改正に関われるようにすること。
3. 高輪ゲートウェイ駅開業後、運転時分・停車時分を検証し適正な時分を配置すること。
4. 新たな作業や、作業の変更が生じた場合、現地訓練を実施すること。

#### 【運転士】

1. 平日・休日の6周行路を解消するために日勤2行路を増とすること。
2. 体調面・安全・安定性を考慮して継続乗務を行わないこと。
3. 1時間30分ほどの乗務間合い時間が複数存在するため平準化を図ること。
4. 単独日勤行路の出退勤時間を遅くし、居流しとして組めるようにすること。
5. 休日32行路、33行路、34行路の出勤時間を12時以降とすること。

#### 【車掌】

1. 下記の行路の昼食・夕食を目的とする乗務の中断時間が短いため、着着50分以上確保すること。  
平日103行路・104行路・112行路  
休日106行路・130行路・136行路
2. 下記の行路の睡眠を目的とする乗務の中断時間が短いため、到着点呼から起床点呼まで5時間以上確保すること。  
平平119行路・120行路・122行路・123行路・125行路・126行路・132行路  
平休119行路・120行路・122行路・125行路  
休平125行路・126行路  
休休125行路
3. 安全、働きがい considers、日勤6周行路、休日欠行路を設定しないこと。
4. 育児介護行路161行路の出勤時間が早く、その趣旨に見合わないため、出勤時間を9時以降とすること。

#### 【設備】

1. 原宿駅外回りにおいて、ITVの見づらさ箇所があるため視認性の確認と調整を現場と行うこと。